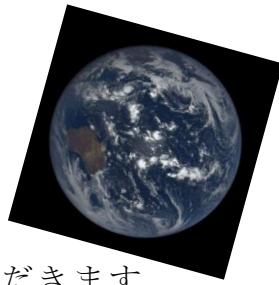


こんな事、信じられますか？



最近、こんな記事を目にしましたので、紹介させていただきます。

それは、地球の自転速度が徐々に加速…その理由は？

どういうことかと言うと、

今後数週間、地球の自転速度が加速し、一日がとりわけ短くなると、科学専門メディアの「ライブサイエンス」や「フューチャリズム」などの海外メディアが、現地時間 2025 年 7 月 8 日に報じた。

報道によると、地球と月の重力差により、今年の 7 月 9 日と 22 日、8 月 5 日は、一日が通常より 1.3~1.51 ミリ秒（1,000 分の 1 秒）ほど短くなる見込みだ。

私自身、科学者ではないので科学的知見は有していないが、昨今の異常気象は少なからず違和感を覚える。最近では、トカラ列島の地震活動をはじめ、2011 年に日本を襲った東日本大地震は、地球の自転速度に少なからぬ影響を及ぼす可能性があったのではないかと言われている。

時間情報提供会社「タイム・アンド・デート（Time and Date）」によれば、2024 年 7 月 5 日は、24 時間を 1.66 ミリ秒下回り、観測史上“最も短い一日”として記録された。興味のある方は、アクセスしてみては・・・。

参考：timeanddate.com



14 億年前には 18 時間だった地球の 1 日は、現在では 24 時間にまで延びた。科学界では、地球の一日が毎年 0.000015 秒ずつ着実に延びていると推定、つまり自転速度は長い年月をかけて緩やかに減速していたはずなのに、ここにきて自転速度が加速？ 24 時間ではなくなるの？

異常現象は、「今を大切に生きる」を諭しているということに尽きる。